

AEROTACT & AIR HEART

ギアニュース

GEAR NEWS

Vol.1 2023 September

New Glider Impression

新作グライダー情報

NOVA AONIC LIGHT

NOVA ION7

GIN GLIDERS EVORA

GIN GLIDERS BONANZA3

NIVIUK ARTIK R

New Gear Information

新作パラグライダーギア情報

AEROTACT ブラックバードハーネス

NIVIUK ARROW / アローハーネス

AEROTACT

シンプルで、乗り易さを追求した
ブラックバードハーネス



サイズ	S	M	L
身長 (cm)	~165	160~175	175~
重量 (kg)	5.69	5.92	6.17

ブラックバード

BLACK BIRD

アエロタクトのポッドハーネスをリードしてきた Black Bird が、大型フィンを搭載して復活しました。シングルレスキューパラシュートコンテナ仕様で、ドラッグシュート専用ポケットも装備しています。さらにアクリル製のコクピットフェアリングを装備し、計器類の視認性とフロント周辺の整流効果を向上させています。開発時に最も意識した、高速安定性と長時間フライトの快適性が、大きく飛躍しています。初めてポッドハーネスに挑戦する方を含め、多くのパイロットに選んで頂けるよう、高品質と抜群のコストパフォーマンスを両立させた「マストバイ」モデルです。

エアロダイナミックフォルム採用
グライダーの滑空性能を引き出し、より高くより速くへパイロットを導きます。

脱着可能なコクピットフェアリング
アクリル製のコクピットフェアリングを装備、収納時は反転させてコクピット内に収納可能です。

安全性を高める脱落防止システム
コクピットに脱落防止システムを装備して、レッグストラップ締め忘れによる事故を防止し安全性を高めています。

大容量背面ポケット
パラザックのほかにウェストバックなど荷物を入れることを考え設計されています。シート下にも収納スペースを確保しています。

ドラッグシュート収納スペース
ハイパフォーマンス機に不可欠なドラッグシュート専用の収納ポケットを右側に配置しました。



コンペ専用のポッドハーネスではなく、軽快にクロスカントリーフライトをお楽しみ下さい。



コストパフォーマンスと性能のバランスに優れているので、初めてのポッドハーネスとしてもお勧めです。



大型フィンが滑空性能を引き出し、より高くより速くへパイロットを導きます。



両サイドのインテークからエアを取り込み、大型フィンに空気を送り込みます。



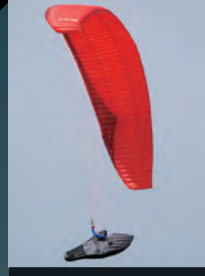
大型のコクピットフェアリングが、整流効果を向上しパフォーマンスを高めます。



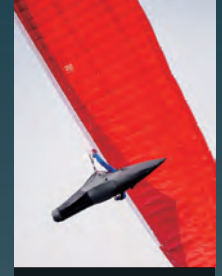
コンテナ部分は着脱可能で、移動時に外して持ち歩くことができます。



ハイエンドBクラスからでも積極的に使用することで、より効果的なフライトをお楽しみいただけます。



ブラックバードは、高速安定性と長時間フライトの快適性を開発のテーマにデザインしました。



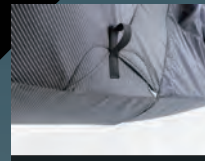
ボトム部分の流れるようなラインが、あなたのパラグライダーの能力を引き出してくれます。



フェアリングはコクピットのスリットに収納できます。



本体右側にあるレスキューパラシュートコンテナ。



本体左側ボトム部分に、ドラッグシュート専用ポケットを装備しています。



アエロタクト製ツイストロックカラビナが標準装備です。



ゲットアップシステムには、小型のコブラバックルを採用しています。



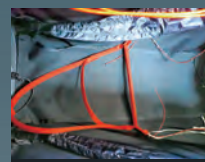
セーフティシステムは、着脱が簡単なゲットアップタイプを採用しています。



レッグベルト締め忘れ防止システム採用



サイドパネルがボディをしっかりサポートします。



靴などで擦れて破損しやすいポッドボトム部分には、カバーをつけ補強しています。



シートプレート下に、収納スペースを設けています。



3つのパーツからなるムースプロテクションは、異なる素材で構成されています。

製品名	BLACKBIRD(ブラックバード)
定価	176,000円(税抜価格160,000円)
品番	PN-SOBB
メーカー	アエロタクト
カテゴリ	中級～上級モデル
クラス	ポッドハーネス
カラー	グレー×ブラック
付属品	ムースプロテクター、3ステップアクセルバー、カラビナ

ブラックバード 発売キャンペーン!!

期間限定プレゼント

期間限定で、ブラックバードをお買い上げのお客様にアエロタクト製D-シュート(ドラッグシュート)をプレゼントします。

キャンペーン期間：2023年10月31日までのご注文分



NOVA AONIC LIGHT

アオニックライト



AONIC Light - "A" High-Light

サイズ	XXS	XS	S	M
セル数	49			
投影翼面積 (m ²)	18.87	20.84	22.76	24.82
翼面積 (m ²)	22.32	24.64	26.92	29.35
投影スパン (m)	8.09	8.5	8.89	9.28
スパン (m)	10.75	11.29	11.8	12.32
投影アスペクト比	3.47			
アスペクト比	5.17			
機体重量 (kg)	3.4	3.7	3.9	4.2
フライト重量 (kg)	55-80	70-90	80-100	90-115
認証 (EN/LTF)	A	A	A	A

¥638,000 (税抜: ¥580,000)

AER TACT



Blue



Red



Orange



Gold

AONIC Light - "A" High-Light

アオニックライトは空の冒険で最高の力を発揮します。意欲的なビギナー、ハイク&フライ愛好家、あるいはリラックスしたクロスカントリーパイロットのいずれであっても、人気のアオニックの軽量バージョンはあらゆる飛行ニーズに対応する高いパフォーマンスと飛行の楽しさを兼ね備えています。

テイクオフ特性が優秀生

アオニック ライトのXSサイズに試乗しました。クラウドベースが2600mに達し、テイクオフ前の前山には、北風ベースのロケット砲のようなサーマルが発生。ヨーロッパアルプスでFAIトライアングルの記録を狙えるようなハードコンディションでも、気負わずにフライトを楽しむことができるのは、大きなアドバンテージです。

まず、リバーススライズアップで、ゆっくり空気を取り込んで反応を見てみます。インフレーションはすこぶる良く、空気は早めに充填され、キャノピーはスムーズに弧を描きながら頭上まで上がってきます。



優秀な頭上安定特性は、テイクオフへの不安を解消してくれます。



安心感の高いスピードクルージングもスーパーAクラスならではの魅力です。

このようなサーマルコンディションでは、キャノピーは上昇気流に吸い込まれるような特性を示すことがあり、離陸を取りやめようとしても意に反して飛んでしまうケースもあります。ところがアオニック ライトはゆっくり深くブレーキングすることで、今にも飛んでいきそうなキャノピーを頭上に引き戻すことができます。「これはいい!」これがファーストインプレッションです。

疲れ知らずのサーマルセンターリング

かなりリタフなコンディション。ハイバンクでコアにとどまるしかないサーマルセンターリングを強いられる状況でも、アオニック ライトのサーマル特性は優秀です。

通常、翼はサーマルコアに吸い込まれていくように反応するので、キャノピーを頭上にとどめる操作が必要です。ところがアオニック ライトはピッチアップすることがないので、サーマルの強い突き上げでも、離陸時の要領で頭上に引き戻すようなブレーク操作をし、その後でロールインすることで、バンク維持が容易にできます。

基本的に翼は上昇気流に吸い込まれていく特性を示し続けるので、バンク維持はいたって簡単。この翼だったら、FAIトライアングルの記録を出すための長時間飛行も、疲れ知らずで達成できるでしょう。

バーのベタ踏みでスピードクルージング

前山を難なく脱出したあとは、サーマル豊富な花鳥山脈をハイスピードでクルージング。ハイエンドB以上のグライダーでは、うかつにフルスピードをキープできないようなリフトラインでも、フルスピードで乗り切ることができます。

特別なスピードライザーは装備されていませんが、Cライザーを後ろに引っ張るような感じでリアライザーコントロールが可能です。スピードバー使用時、乱気流帯でリーディングエッジのテンションが抜けるような変化を感じたら、Cライザーを引っ張ることで潰れを抑制できます。迎え角を大きくして(=ブレークコードを引いて)潰れを回避するわけではないので、スピードバーを踏んだままでCライザー



バンク維持が容易で、長時間フライトの疲労を軽減してくれます。



ライザー構成はシンプルで、Cライザーを使ったコントロールも有効です。

を引っ張る力も少なく済み、安定したハイスピードクルージングを楽しめるのです。

良いことづくめのスーパーAクラス

最後にアオニック ライトを選ぶべきポイントを整理してみましょう。まず軽量設計が生み出す抜群のインフレーション特性です。さらに優秀な頭上安定特性は、多くのパイロットが持っているテイクオフへの不安を解消してくれるでしょう。

ひとたび飛び立てば、その特性はバンク維持にも威力を発揮して、過剰に神経をすり減らすことなくサーマルソアリングが楽しめます。さらにCライザーコントロールを効果的に行い、ハイスピードクルージングも可能です。とにかくスーパーAクラスは、良いことづくめなのです。

センスの良いビギナーから、ハイク&フライを好むレジャーパイロット、そして楽しくトライアングルの記録を狙うスーパーパイロットまで、アオニック ライトはどんなパイロットでも楽しめるオールラウンドグライダーに仕上がっています。

NOVA ION 7

イオン7

Versatile by design



Blue



Lime



Sangria

サイズ	XXS	XS	S	M	L
セル数	51				
投影翼面積 (m ²)	18.30	20.20	22.20	24.30	26.30
翼面積 (m ²)	21.40	23.60	26.00	28.40	30.80
投影スパン (m)	8.4	8.8	9.3	9.7	10.1
スパン (m)	10.50	11.00	11.60	12.10	12.60
投影アスペクト比	3.86				
アスペクト比	5.17				
機体重量 (kg)	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4
フライト重量 (kg)	55-85	70-95	80-105	90-115	100-130
認証 (EN/LTF)	B	B	B	B	B

¥594,000 (税抜: ¥540,000)



AERFACT

ニコリ、ご機嫌なハンドリング

届いたばかりのイオン7のサイズXS (70-95kg) に、メーカー推奨ウエイトレンジ (80-90kg) のど真ん中の85kgでテストフライトを行いました。強めの南風が吹く午後でしたが、斜面際でのタイトなセンターリングを重ねるたびに、自分の顔がほころんでいくのがわかります。

NOVAのテストパイロットを務めるフランスのテオやイタリアのドニーニらは、言わずと知れたアクロバットのチャンピオンで、エックスアルプスアスリートです。岩盤が続くフランスアルプスやドロミテ育ちの彼らがチューニングすると、こんなに素晴らしいハンドリングになるのかと驚くばかりです。

追い風で斜面に向かっても、翻るような心地の良いバンク。かなりのハイバンクでも、パイロットが振り回されるような遠心力を感じることがなく、バンク維持も簡単です。当然旋回半径は小さく、狙ったサーマルを外すことはない。この特別な感覚には驚きです。



新しい設計ソフトウェアにより、最高のオールラウンダーが完成しました。



新ロッドループを採用したエアスクープとミッドセルリンクにより、リーディングエッジの安定性がさらに最適化されました。

イオン6とは全く別物

サーマルトップに達するまでいろいろな旋回を試みましたが、イオン7のファーストインプレッションは、斜面際でもリスクを感じないバンク維持のやりやすさと、サーマルへの食いつきの良さに尽きます。自由自在なロールインロールアウトで、サーマルセンターリングをストレスなく行えるソアリングマシーンとってよいでしょう。

キャノピーを見上げると、メンター7譲りのプランフォームを持ち、イオン6とは全く別物の機体であることは明らかです。エアインテイクは小さめで、今までとは違うエアスクープはシャークノーズに近い形状。ロッドループとミッドセルリンクでリーディングエッジの形状がしっかり保たれていることが、サーマルへの食いつきの良さにつながっているのでしょう。

フルアクセル時の安定性と心地よいハンドリング

ヘッドウインドを突きながら、アクセルワークでベストグライドを試してみました。まずフルスピードまで、全く翼がぶれることなくアクセルが使えることは特筆に値します。アクセルバーとCライザーコントロールのプレッシャーは程よく、ベストグライドを使いこなすことでより遠くまでたどり着くことができます。イオン7のサーマルサーチ能力も優秀で、ヘッドウインドではハーフアクセルで進むと風の変化に翼が反応し、沈下率を確認しながらリフト帯を追いかけることができます。

対地高度が200mを切ったところで、追い風でのローセーブを試みました。アクセルを戻し、翼をほんの少し抑えて飛ぶことで、よりサーマルの存在を感じやすくなります。サーマルを追い越してしまわないよう、サーマルを感じたらヘッドウインドに機首を向け、高度をロスしないように細心の注意を払いながらサーマルをサーチします。イオン7の気流変化への対応能力は素晴らしく、ピッチ、ロール、ヨーのバランスの良さで、揺れが最小に収まるのも素晴らしい特性です。

しかも、ハンドリングがよく微妙なリフト帯にもとどまることが可能です。5分ぐらいリフト帯にとどまったところでサーマルがブレイクし、渋いながらも上昇開始。イオン7はとても浮きの良い機体であることは、このローセーブで明らかになりました。



幅12mmの頑丈なケブラーライザーが標準装備されています。

イオン7はNOVAの代表作になるでしょう!

高度が十分に保てたところで、スパイラル、Bストール、ビッグイヤーなどの降下手段を試してみます。最近BクラスでもBストールをやり難いモデルも多くなっていますが、イオン7に関してはBストールがおすすめの降下手段です。スパイラルはエントリーが簡単で、遠心力も程よいGに収まり、リカバリー時のおつりの振り子運動も最小限です。

ビッグイヤーも暴れることはなく、幅広いスピードレンジでアクセルと併用することで、大きな沈下を得ることができます。リカバリーはライザーから指を外すだけで自動的に戻ってくれるので、うっかり失速に入ることなく安心感があります。

これまでとは違う、全く新しい乗り味のイオン7のファーストインプレッションは素晴らしいものでした。ハンドリング、サーマルサーチ、グライディングどれをとっても、満足度の高い仕上がりは、経験豊富なパイロットをも唸らせるようなEN-Bに仕上がっています。

ぜひ一度この、「全く新しいION」を試してもらいたいものです。

REPORT: 扇澤 郁



オプションで効果的なピッチコントロールを可能にするXCライザーを用意しています。

BORN TO CLIMB Evora

エヴォラ



LIME

BLUE

PURPLE

サイズ	XXS	XS	S	M	L	XL
セル数	51					
投影翼面積 (m ²)	18.53	20.17	21.9	23.68	25.53	27.45
翼面積 (m ²)	21.54	23.45	25.45	27.53	29.68	31.92
投影スパン (m)	8.52	8.89	9.26	9.63	10	10.37
スパン (m)	10.69	11.15	11.61	12.08	12.54	13.01
投影アスペクト比	3.92					
アスペクト比	5.3					
機体重量 (kg)	4.2	4.5	4.7	5	5.3	5.65
フライト重量 (kg)	55-75	65-85	75-95	85-105	100-120	115-135
認証 (EN/LTF)	EN B	EN B	EN B	EN B	EN B	EN B

¥605,000 (税抜: ¥550,000)



AEROFACT

BORN TO CLIMB

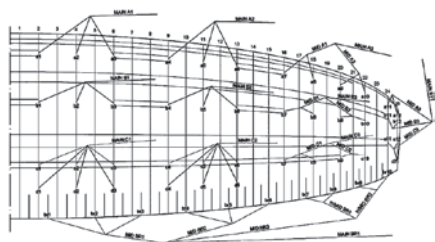
エヴォラは厳しいコンディション下であっても、いつも柔らかく優しく、あなたが夢見ていた場所へ連れて行ってくれる翼です。

才能のあるビギナーも経験豊富なレジャーパイロットも、エヴォラのユニークな特性を高く評価するでしょう。バランスの取れたターンと驚くほど効率的なグライドは、長い間あなたの完璧な相棒になりうるグライダーです。

シンプルで安心のラインレイアウト

アスペクトレシオが5.3で、他メーカーの良く飛ぶローBクラスぐらいのポジションです。素材は、各メーカーが最近使用しているノーマルファブリックを用いていて機体重量はSサイズで4.7kgと一般的です。ライザーはシンプル、ラインはアッパーまで被膜がついているので、ボレロ7から乗り換えて、これからサーマルソアリングやグランドハンドリングをマスターしたいパイロットに最適です。

実際に飛んで翼を見上げると、3ライナー3ラインの構造で、内側2本のCラインはアッパーでカスケードされDラインに分岐しています。外側のラインは、カスケードのない純粋なA、B、Cのアッパーラインになっています（ラインレイアウト図を参照）。



シンプルな3ライナー3ラインのラインレイアウトで、内側2本のCラインはDラインへとカスケードされています。



エヴォラはさまざまな操作に的確に応答する完璧なバランスを持っています。

カスケード間は3ブロックで、その他は2ブロックとダイアゴナルリブをふんだんに使用し、しっかりと荷重分散ができています。カスケードの3ブロックは、ジンが得意とするクロスビーム構造で、この間の安定感を実現しています。

最適化された荷重配分

プラスチックロッドは、メインプロファイルのアッパーパートに後縁まで施されていて、飛行中のプロファイルの安定感を求めています。これもジンの得意とするところ です。

キャノピーを見上げると、翼の安定感を高めるために施すテンションコントロールは最小限です。この効果により、程よい安定感で最適化された新プランフォームとなり、グライドパフォーマンスが高そうです。

実際にアスペクト6.0アップのCクラスのグライダーの群れと飛んでみましたが、グライディングのパフォーマンスで劣る感じは全くありませんでした。これは、キャノピー自体の性能が素晴らしく、適切な荷重分散ができています。

まさに「BORN TO CLIMB」

特筆すべきは、抜群のクライミング性能です。「BORN TO CLIMB」というキャッチフレーズ通り、とにかくよく浮きます。

素晴らしいクライミングパフォーマンスの要因として、キャノピー自体の滑空特性が良く、エヴォラの持つこれまでにないハンドリングが上昇率の良さを醸し出しています。サーマルの中では、決してノーズが下を向かない上昇傾向の旋回性で、小さなサーマルのコアを確実にとらえてくれます。

操作はとて容易で、好みのバンク角になるまでブレークコードを引き込めば、ロールインが完了し、快調なバリオ音が聞こえてきます。これまでにないブレークレスポンスとハンドリング特性の旋回性。これがエヴォラの最大のセールスポイントです。

半信半疑でCクラスのグライダーと飛び始めてみましたが、これまでだったらCクラスに軍配が上がっていたような難しい気流の変化にもロスなく反応し、逆に旋回半径の調整が容易な分、確実に上昇します。エヴォラの旋回には、とても驚きました。



最適化されたプランフォームにより、ターンは比較的フラットで効率的なので、サーマルソアリングの技術を自分のものにできます。



ライザーはハンドリングに優れた12mm幅のライザーが標準装備です。Cライザーステアリングが可能なスマートライザーがオプションで用意されています。

最高のフライト経験をエヴォラで!

ヘッドウインドへのグライディングも、ロスを感じることは少なく、リーサイドからルーフサイドへとストレスなく移動することができました。

高速飛行は驚くほど速度が出るわけではありませんが、ペネトレーションが良いので、良い滑空比でどんどん進んでいく安心感があります。さらに優れたピッチ安定性は、スピードバーを駆使したフライトを学ぶパートナーとしても理想的です。

エヴォラは、これからサーマルの発生に関する経験を安全に重ねて行くには最適のグライダーと言えます。

Cクラスでは怖くて尻込みするようなコンディションも、ちょっといけないようなリーサイドのサーマルも、エヴォラに乗れば安心して経験できます。上達の早道を選びたいパイロットは、是非エヴォラに乗って遠くへ飛んで行ってもらいたいです。



A new paradigm

Bonanza³

ボナンザ3



TURQUOISE



MUSTARD



WHITE



サイズ	XXS	XS	S	M	L
セル数	65				
投影翼面積 (m ²)	16.58	17.99	19.52	21.11	22.83
翼面積 (m ²)	19.53	21.2	23	24.88	26.9
投影スパン (m)	8.93	9.31	9.69	10.08	10.48
スパン (m)	11.09	11.56	12.04	12.52	13.02
投影アスペクト比	4.81				
アスペクト比	6.3				
機体重量 (kg)	4.3	4.5	4.75	5.15	5.55
フライト重量 (kg)	60-75	75-90	85-100	95-110	105-125
認証 (EN/LTF)	EN C	EN C	EN C	EN C	EN C

¥704,000 (税抜: ¥640,000)

AERFACT

ブーメラン12のウエーブリーディングエッジテクノロジー搭載

待望の2ライナー・スポーツクラスグライダー：ボナンザ3のインプレッションをお届けします。Mサイズ(95-110kg)にバラストで調整して、スターティングウェイト100kg、ハーネスはアエロタクトのブラックバードのプロトタイプを使用しました。

これまで2ライナーといえばCCCクラスやDクラスで、サンデーフライヤーにはハードルが高い存在でした。それがCクラスに登場することで、最新テクノロジーを身近に触れられるようになりました。

さらにジングライダーズのコンペティション機であるブーメラン12に採用された、ウエーブリーディングエッジテクノロジーを搭載したことも注目のポイントです。これはザトウクジラの胸ビレにある結節からヒントを得て生まれた技術で、すでに国際大会で高い評価と実績を得ています。



ウエーブリーディングエッジテクノロジーによる優れたクライミング性能を体験して下さい。



厳しいコンディション下でも、高いピッチ安定性を実現しました。

沸き上がる冒険心

コンディションは穏やかで快晴。午前のサーマルが出始める時間帯はサーマルが細くテクニカルなので、じっくり良いコンディションを待ってテイクオフします。ボナンザ3のライズアップはとても素直。もう少し癖のある感じを想像していましたが、これは扱いやすい!

頭上安定でもキャノピーはおとなしく、ブレークコードで優しくコントロールが可能です。数歩動き出して離陸した瞬間、自分の中のスイッチが入る感じがしました。今日はどこへ連れて行ってくれるのだろうか。そんな冒険心をくすぐるフィーリングが、キャノピーから伝わってきます。

サーマルを掴んで、乱気流やシンクを切り裂く!

南テイクオフから離陸してすぐに、弱いリッジを伝いながら斜面をなぞるようにグライディング。弱いながらも、突発的なリフトがキャノピーを持ち上げようとしませんが、キャノピーは変な挙動を起こしません。直感的に「不思議な翼だ!」と思いました。

まだ活発なサーマルはなく、徐々に高度を失ってしまいましたが、細いサーマルがあったのでセンタリングします。タイトなセンタリングが要求される場面ですが、これまでのジングライダーズの間違った感覚だと、翼が前方に食い込んでいこうとするのですが、ボナンザ3はその傾向がありません。キャノピーがしっかりとサーマルを掴んでくれている感覚が、ブレークを通じて手に伝わってきます。

トップアウトできたところで、再び強いサーマルを狙いに移動を開始。ウインドシアによる乱れもありますが、キャノピーが変形することなくどっしりと安心感があります。

乱れた気流を受け流してくれる不思議な感覚!

岩屋山で1200mほどまで上昇したところから、長いグライディングを試してみました。約10kmのグライディングで回したのは5回だけ。時々あるリフトや乱れた風の中、ハーフアクセルとライザーコントロールで突き進みます。



リアライザーステアリング用の2ライナーにより、アクセル使用時の効率的なステアリングと素早い加速が可能です。



ボナンザ3は乱気流を切り裂き滑空しながらリフトを捕らえます。

ウエーブリーディングエッジテクノロジーの恩恵なのか、センタリング中に「突発的な乱れた気流」が来ても受け流すような感覚でグライディングしていきます。いつもならアクセルを緩めるタイミングでも、キャノピーを信じて踏み続けることができました。

その後、上げ直して再び長いグライディングで岩屋山へ。南斜面の+3m/sを超えるサーマルの中でも、速度を緩める必要はなく、短い時間でボナンザ3との信頼関係が築けたとフライトとなりました。

ボナンザ3は、あなたの中の忘れかけていた感覚や冒険心を思い出させてくれる魅力的な翼です!

Report. 只野正一郎

AIVIUK



新しい時代への跳躍

ARTIK R

アーティックアール



Diskus

Opak

Wasp

サイズ	21	23	25	27	29
セル数	64	64	64	64	64
投影翼面積 (m ²)	18.36	19.64	20.92	22.63	24.76
翼面積 (m ²)	21.5	23	24.5	26.5	29
スパン (m)	11.68	12.23	12.75	13.25	13.73
投影アスペクト比	4.97	4.97	4.97	4.97	4.97
アスペクト比	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
機体重量 (kg)	4.35	4.55	4.77	5.1	5.5
フライト重量 (kg)	65-85	80-95	90-105	100-120	110-135
認証 (EN)	EN C	EN C	EN C	EN C	EN C

21-23 ¥748,000 (税抜: ¥680,000)

25-29 ¥759,000 (税抜: ¥690,000)



 AIRHEART

新しい時代への跳躍

Artik 6やPeak 6などの2ライナーの開発で得た知識は、EN-C 2ライナーであるArtik Raceの開発に結実しました。

スピード、エアロダイナミクス、ハイパフォーマンスと同時に、アクセスのしやすさ、先進的な反応、EN-C グライダーのパスシブセーフティを提供する、他に類を見ない体験ができます。

新しいArtik Rで最先端を行ってください。

ニビュークから 話題のCクラス・2ライナー！

ニビュークからリリースされた注目のCクラス2ライナーがアーティックRです。待ちに待った試乗機が届いたので、早速レポートしましょう。

アーティックRの「R」は、もちろんRaceの「R」に由来し、レーシングモデルのピークやクライマーなどの開発で得られた経験をベースに仕上げられています。

アーティックの名が冠されているので、現行モデルのアーティック6とスペックを比較してみると、セル数はアーティック6が66なのに対して64、アスペクト比は展開で6.3に対し6.5、投影でも4.85に対して4.97と差は僅かです。見た目も2ライナーであることをあまり感じさせませんが、その秘めたるパフォーマンスはどうか？ワクワクしながら試乗して確かめてみました。



アーティック6と比べスペック上の差は大きくないが、2ライナー化されたことでパフォーマンスは劇的に向上している。



二チノールを広範囲に使うことで翼剛性を高めているが、適度な柔軟性も持ち合わせている。

乗り心地はどうか？

ライザーは、ほぼアイスピーク X-ONEです。ライン構成は、Aにメイン2本、A'に翼端側メイン1本とスタビラインが接続され、Bは3本、そしてブレークコードという構成です。キャンピー側では、AもBもアッパーで2列に分岐されています（ラインプラン参照）。

ライズアップ特性はニビュークらしくイージーで、軽くテンションを与えるだけで真つすぐ頭上に上がってきます。感覚的にはアーティック6と遜色ないイメージです。テイクオフも然り、何の違和感もなく滑るように離陸できました。

アーティック6やピーク5など、従来のニビュークグライダーはどちらかと言えば剛性が高く「カチッ」とした印象でしたが、アーティックRはむしろ「柔らかい」と言った印象です。しかし、それは不安感を与えるようなものではなく、とても自然な印象です。

ハンドリングもアーティック6と大きな差は感じられず、とても素直でダイレクト感があります。



Aが独立したアイスピーク X-ONE 譲りのライザー構成。

スピードを効果的に使った フライトを！

特筆すべきポイントは、ライザーコントロールのし易さです。Bライザーにはニビュークお馴染みのBライザーコントロール用のバーが装着されていますが、とにかくコントロールが軽く、操作性がとても良いのです。空中での操作の大半は、Bライザーコントロールで済むのでは？と感じさせるほど使い易く仕上がっています。

旋回も思いのままのコントロールが可能で、それでいて前に突っ込むような挙動がないので安心してセンタリングに集中できます。

2ライナー機で気になるポイントがスピードです。トリムスピードでは他機と大きな違いは感じられませんが、ひとたびアクセルを踏むとアーティック6とは明らかに違う加速が体感できます。2ライナーの本領は、スピードにあることを改めて感じることができます。

しかしながら、ランディングにおけるスピードコントロールは、低速が効くのでとても扱いやすいという好印象を持ちました。

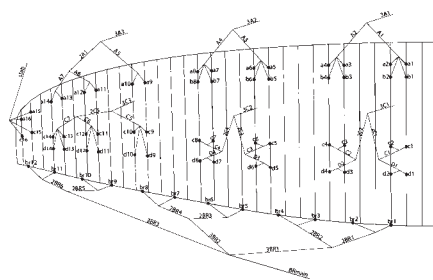
乗って欲しいパイロット像

今回、Cクラスの2ライナーとはどのようなものなのか、とても興味深く試乗してみたのですが、簡単に印象を語るとすれば「やはりアーティックだ！」と言うことに尽きます。

2ライナーと言うことを除けば、アーティックらしさを見事に継承し、バランスの良い扱いやすいグライダーに仕上がっています。

Cクラス機を1機以上乗り込んだアクティブなパイロットには是非チョイスして欲しい1機です。2ライナー入門機として、ベストパートナーとなることでしょう。

REPORT. 藤野光一



ラインプランはA/Bライン共アッパーで2列に分岐、特に内側2本のAラインは前後にも分岐している。

高く、遠くを目指す

XC アドベンチャーを最大限に活用し、競技を始めたいと考えているパイロットのために設計された高性能ハーネスです。

優れた快適性

優れたエルゴノミクスと安定性。
3D モデリングされたシート。

エアロダイナミクス

空気抵抗を減らし、パフォーマンスを向上させるために最適化されたエアロダイナミクス。

軽量化と耐久性

耐久性と軽量化を完璧に両立。ポッドハーネスはわずか3.95kg (M サイズ)。



NIVIUK ARROW

アロー

サイズ	S	M	L	XL
重量 (Kg)	3.85	3.95	4.3	4.65
身長 (cm)	150-170	165-178	175-187	182-200
背面長 (cm)	60	60	64.5	69
座面サイズ 幅×長さ (cm)	31×47	31×47	33×50	36×54
カラビナ間隔 (cm)	36-46	36-46	36-48	37-50
最大荷重 (Kg)	120	120	120	120
認証	EN/LTF	EN/LTF	EN/LTF	EN/LTF

S/M : ¥ 302,500 (税抜 : ¥ 275,000)

L : ¥ 308,000 (税抜 : ¥ 280,000)

XL : ¥ 313,500 (税抜 : ¥ 285,000)



 AIRHEART



お勧めの新製品

NOVA FERUS (フェルス)



軽量パラグライダーリュックサック FERUS は、良好な背負い心地とスマートな機能により、ハイク&フライ、ビバークフライト、日常のパラグライダーバックパックとして最適です。

ITUS ハーネスと組み合わせると、FERUS はリバーシブルバックパックとしても使用できます。

サイズは80リットルと105リットルの2つのサイズがあり、FERUS 80 には ITUS (S)、FERUS 105 には ITUS (M) および (L) の組み合わせをお勧めします。

定価 ザック単品購入 **¥41,800** (税抜: ¥38,000)

定価 グライダーセット購入 **¥35,200** (税抜: ¥32,000)

サイズ 80L (760g) / 105L (820g)

カラー タペストリー×ブラック

NOVA X-PACK 50 (エックス 50)



ハイク&フライに最適化された超軽量バックパック X-PACK 50 の重量はわずか525グラムで、このクラスでは並外れた持ち運び易さと快適さ、そして実用的な機能が盛り込まれています。バック容量は50リットルで、ロールトップクローゼージャーにより約10リットル拡張が可能です。X-PACK 50 自体も非常にコンパクトで、XENON や MENTOR7 LIGHT などの軽量パラグライダーと軽量ポッドハーネス、レスキューパラシュートなどの軽量機材を効率よく収納できるベストサイズです。

定価 **¥44,000** (税抜: ¥40,000)

サイズ 50L+10L

重量 525g

カラー ブラック×ブルー

NOVA コンセルチナバッグライト



3サイズ(S、M、L)展開で、メッシュ素材により軽量で内部の湿気を効果的に換気し、大切なパラグライダーを守ります。

定価 **¥20,900**
(税抜: ¥19,000)

	S	M	L
サイズ	245×40cm	280×45cm	315×50cm
重量	328g	388g	452g
カラー	オレンジ	イエロー	ブルー

※重量はコンプレッションストラップを含みません。

※カラーはサイズごとに異なります。

※サイズは、ご使用グライダーのテクニカルデータにある最大コード長(m)を参考にして下さい。

Aerfact イージーキャリーザック

人気のイージーキャリーザックがニューカラーになりました。大きく広げたイージーキャリーザックの上に、キャンピーとハーネスを中央に置いて包み込むように絞るだけで、簡単に持ち運びができるサイズにまとめられます。フライト本数を稼ぎたいビギナーやタンデムパイロットにおすすめです。



定価 **¥13,750** (税抜: ¥12,500)

サイズ ワンサイズ

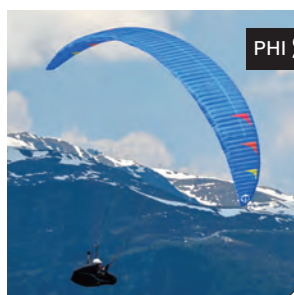
カラー グリーン、ブルー、オレンジ

NEXT ISSUE

次号予告

FLIGHT IMPRESSION

フライトインプレッション



PHI SCALA 2



PHI TENOR 2

COMING SOON

お勧めの新製品



超軽量ポッドハーネス

NIVIUK ARROW P

メールマガジン会員募集中!

スマートホンのカメラを起動し、
カメラをQRコードにかざすと
URLが表示されます。



有限会社アエロタクトコーポレーション

03-6231-3440

有限会社エアハートコーポレーション

03-6231-3471

〒125-0032 東京都葛飾区水元 1-8-6 ハイツたちばな 3号館 101

- 注意事項 *掲載されている商品の仕様、デザイン、カラー及び価格は予告なく変更する場合があります。
*掲載されている写真は、印刷のため実際のカラーと多少異なる場合があります。
*掲載されている内容、画像、文章、イラストなどの無断転載・無断使用を固く禁じます。